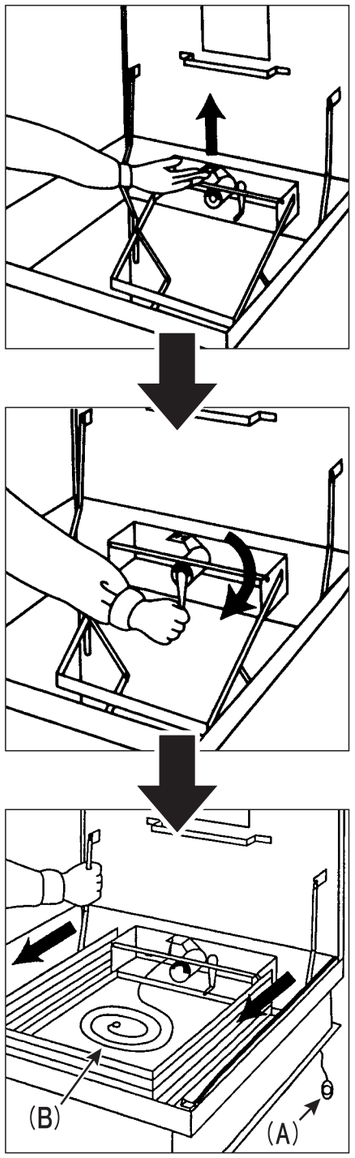
収納方法　HOW TO RESTORE THE HATCH



①はしご開放レバーを上に上げて下さい。
Turn up the lever.

②備え付けのハンドルで矢印の方向に回るところまで巻き上げて下さい。（必要以上に巻き上げないで下さい。）
Turn the handle to arrow direction till the end.Then the ladder shall be wound up.（Don't winch up,more than necessary.）

③左右のアームを手前に折り曲げ、消防隊進入専用レバーに付いているワイヤー（A）を本体枠と下ブタの間にたらし、上ブタを閉めて下さい。
この時に、はしご開放レバーに付いているワイヤー（B）をからまないように下ブタの上にのせて下さい。
（危険防止ロックは、自動でロックが掛かります。）
Pulling and bending the arm, hang down the wire of the long lever between the frame and the lower lid.（A）
Put the wire of the ladder on the lower lid.（B）
Close the hatch.
（The safety lock is set in the automatic operation.）

※製品改良・改善のため、仕様その他を予告無く変更することがありますので、予めご了承下さい。

株式会社 マルニシ

●商品についてのお問い合せは

消防隊進入口兼用

避難ハッチ

（はしご内蔵型）

ＪＧＲ型

取扱説明書・注意書

MANUAL OF EMERGENCY LADDER

重要保存

●入居されましたらまず、避難ハッチが設置してある場所を確認して下さい。
●緊急時に備えて、この取扱説明書をよく読みいつでも使用できる状態にしておいて下さい。
●この取扱説明書は大切に保管して下さい。

●Make yourself familiar with the emergency ladder location upon moving in.
●Read the manual thoroughly and keep the ladder in proper working order at all times.
●Keep the instruction manual at hand.

避難ハッチ　㈳全国避難設備工業会認定品・認証品
避難はしご　総務大臣承認国家検定合格品

避難はしご使用方法

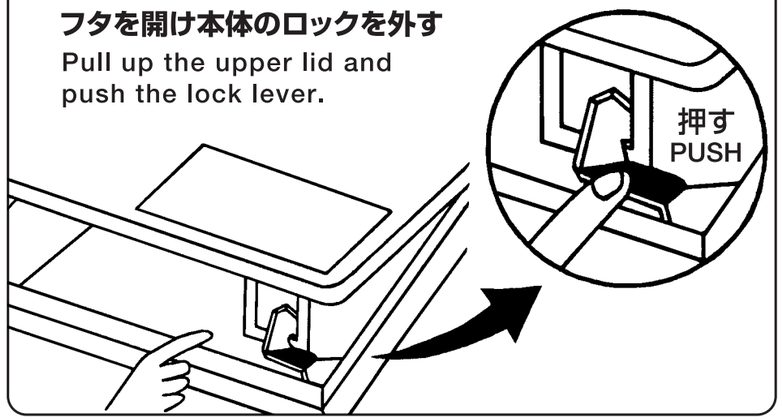
HOW TO USE THE EMERGENCY LADDER

フタを開け、本体のロックを外してから次の動作を行って下さい。

Pull up the upper lid, unhook the lock before next operation.

危険防止ロック使用方法
HOW TO USE THE SAFETY LOCK

フタを開け本体のロックを外す
Pull up the upper lid and push the lock lever.



上ブタがロックされるまで開いて下さい。（下ブタも連動して開きます。）

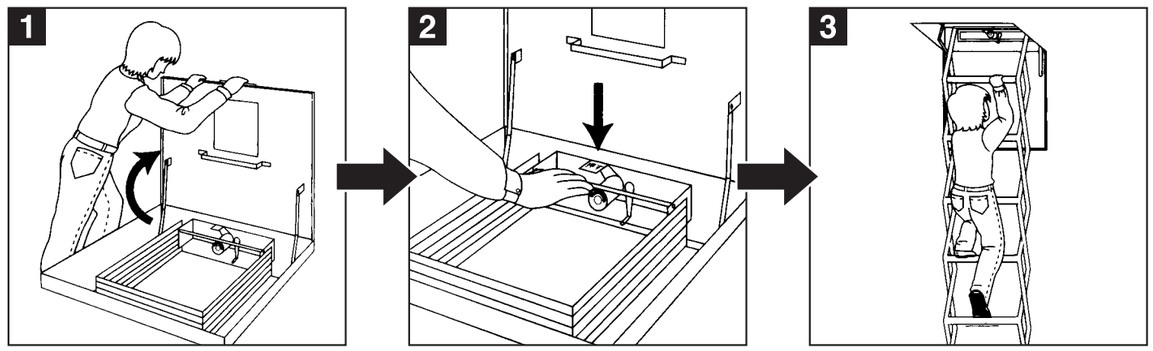
Open the upper lid all the way till it locks.

階下の安全を確かめてレバーを押して下さい。（はしごがゆるやかに下降します。）

Make sure of the safety downstairs and push the lever down.

はしごが伸びきったことを確認して階下へ降りて下さい。

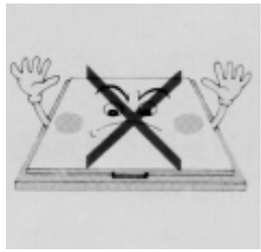
Climb down.



もしもの時に、安心してご使用いただくために

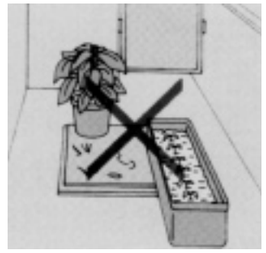
取扱上の警告と注意

Warning & Caution for Handling



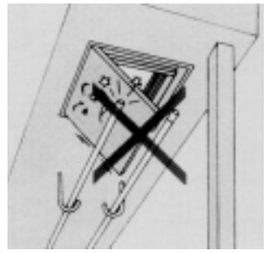
●非常時以外には、避難ハッチを開かないこと。

●Do not open the hatch except in emergency.



●避難ハッチの上や周囲には、絶対にものを置かないこと。

●Keep the hatch area clear of obstacles.

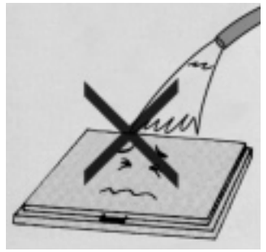


●避難ハッチの下には、絶対に障害物がないようにすること。

●Keep the landing area clear of obstacles.

●避難ハッチの上には、乗らないこと。

●Do not step on the hatch.



●避難ハッチに水をまかないこと。

●Do not wet the hatch.

⚠ 警　告

- 非常時以外には、避難ハッチを開かないで下さい。
- 開口からの転落等に十分注意して下さい。
- 避難ハッチの上や周囲には、絶対にものを置かないで下さい。
- 避難ハッチの下には、絶対に障害物がないようにして下さい。
- この避難ハッチは消防隊進入口の役割も兼ねていますので、非常時に必ず使用できる状態にしておいて下さい。

⚠ 注　意

- 避難ハッチの上には、乗らないで下さい。
- 避難ハッチに水をまかないで下さい。
- 溝のゴミ等は、こまめに取り除いて下さい。
- 上ブタ等に付いた汚れや水は乾いたタオル等で取り除いて下さい。
- 半年に一回の点検、一年に一回の総合点検を受けて下さい。

各部の名称